



平成 28 年 7 月 21 日

各 位

会社名 株式会社テラプローブ
代表者 代表取締役社長 渡辺 雄一郎
(コード番号：6627 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員 CFO 神戸 一仁
(TEL 045-476-5711)

繰延税金負債の取崩しおよび業績予想値の修正に関するお知らせ

平成 28 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期第 1 四半期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 6 月 30 日）の業績予想を以下のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期第 1 四半期連結業績予想値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期 純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,200	百万円 150	百万円 170	百万円 △50	円 銭 △5.39
今回修正予想 (B)	4,115	350	350	155	16.70
増減額 (B - A)	△85	200	180	205	—
増減率 (%)	△2.0	133.3	105.9	—	—
(参考) 前年実績 (平成 28 年 3 月期第 1 四半期)	5,752	697	698	465	50.13

2. 修正の理由

当第 1 四半期において、売上高については、台湾子会社の受託が好調に推移したものの、国内の受託が減少したため、従来予想を若干下回る見通しです。

しかしながら、営業利益、経常利益については、台湾子会社の売上高増加に伴う改善に加え、国内において支払修繕費の削減や熊本地震の影響等による設備投資の実施時期変更に伴い費用が減少したため、従来予想を上回る見通しです。

親会社株主に帰属する四半期純利益については、上記に加え、6 月に日台租税協定が発効したことに伴い繰延税金負債 125 百万円を取崩したことから、従来予想を上回る見通しです。

(注) 本資料における上記の予想を含む記述は、発表日現在に入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績・結果は予想数値あるいは見通しと異なる場合があります。

以上